

せと市議会だより

NO.
117

令和7年12月定例会

特集

せとまちトーク P2-3

市民と議会の意見交換会を開催しました

2026

2月号



愛・地球博アーカイブ

2005年 愛・地球博のテーマは「自然の叡智」。自然とともに生きる知恵を、世界のひと々と分かち合い、持続可能な社会のあり方を探ることを目的としました。

せとまちトーク

市民と議会の意見交換会を開催しました

テーマ 瀬戸の魅力をふるさと納税で発信

～瀬戸の魅力が詰まった返礼品のアイデア教えてください～

市民の皆さまが考える課題・問題点

- 市民にふるさと納税制度の周知がされにくい
- 体験型の返礼品が少ない
- ふるさと納税の使い道がわからない
- ポータルサイトがわかりにくい
- ふるさと納税を通じて市民が魅力に気づくこと
- 市民が市の良き名産に気づいていない



市民の皆さまが考えたアイデア

- 藤井聡太棋士に協力要請 (写真・サイン・コマなど)
- ロクロ体験
- のぼり窯見学
- 作家の作品などの高額商品
- 一日議員・市長・議長・副市長・部長
- ガバメントクラウド
- 藤井聡太棋士と一局
- 瀬戸電内でイベント
- TV・SNS・YouTubeなどメディアで発信してもらう
- せともの祭の花火特別席
- 瀬戸の魅力、行きたくなる広報が必要
- 本市のふるさと納税のオリジナル作品の製作を増やす
- 瀬戸観光ツアー(名所)
- アイディアを使ったせともの
- 体験型のふるさと納税
- ワークショップ
- 瀬戸でできてまた来たくなる企画
- 金次郎君とゴルフ
- 陶器工場の住み込み体験
- ラブリッジ名古屋と試合できる権利
- 岩屋堂のライトアップ特別席



総務生活委員会

テーマ 未来の図書館について

～行きたくなる図書館を一緒に考えよう～

市民の皆さまが考える課題・問題点

- 文化の中心的な「発信」「情報」センターとしての機能
- 多目的交流スペースが欲しい
- 蔵書の質と数の向上
- コミュニティバスの乗り入れも少なく、アクセスが不便
- 駐車場が狭く、傾斜でベビーカーなど不安がある



市民の皆さまが考えたアイデア

- 複合施設として図書館を便利な所へ新設
- 次期図書館は立地条件を考慮して建て替える
- クラウドファンディングで資金募集
- 自由に話せるスペースと学習室などを分ける
- 他図書館との情報共有の強化



厚生文教委員会

市民の皆さまの生の声を議会が聞き取り、市政に反映させる「せとまちトーク」を11月10日と15日の2日間行いました。今回は「瀬戸の魅力をふるさと納税で発信」「未来の図書館について」「中心拠点の活性化」の3つのテーマで話し合いました。さらに、フリーテーマの時間を設けて、瀬戸市政に対してどのような課題があるかについてもご意見を伺いました。



テーマ 中心拠点の活性化

～尾張瀬戸駅周辺・新瀬戸駅周辺にあなたが望む機能は?～

市民の皆さまが考える課題・問題点

尾張瀬戸駅周辺

- 駅周辺に飲食店が少ないので、観光客の滞在時間が短い
- 通過するだけのまちになっている

新瀬戸駅周辺

- 駅が拠点になっていない
- 人が通るだけで、滞在しない構造になっている
- 駅の使われ方が「通勤通学限定」になっている
- 駅そのものの機能不足

市民の皆さまが考えたアイデア

尾張瀬戸駅周辺

- 商店街でのイベントを月数回取り入れながら活性化を
- 観光商品などの開発とアピール
- 瀬戸蔵をもっとアピール
- 窯垣の小径のような観光スポットを

新瀬戸駅周辺

- 行政が中心となり、民間資金を取り入れながら問題解決に
- 多世代が集まれる居場所や交流できるイベントの開催



都市活力委員会

市民の皆さまが考える課題・問題点

交通・インフラ

- ▶ ①車前提のまち。交通網が不十分で駅から遠いと車が必要

まちの魅力・集客

- ▶ ②まちを楽しむ場所や良いロケーションの発信

子育て・教育・福祉

- ▶ ③老人と子どもたちが元気に生活し交流できるまち
- ▶ ④小学生が授業後に安心して過ごせる施設が少ない

生活環境・安全

- ▶ ⑤市の設備の老朽化でまち全体の印象が低下

市民の皆さまが考えたアイデア

- ① コミュニティバスの充実やレンタル自転車の充実
- ② 交通手段がない高齢者・障害者・子供の視点に立ったまちづくり
- ③ SNSの利用やテレビでアピール
- ④ 公園などで気軽な交流スペースがあるといい
- ④ 地域図書館・交流センターをだれでも自由に過ごせる場所に



フリーテーマ



せとまちトークにご参加いただき誠にありがとうございました。貴重なご意見は市議会の政策資源として活用させていただき、調査研究を重ねてまいります。市議会は今後も市民の皆さまの声を大切に、住みたいまち、住んで良かったと思えるまち瀬戸の実現に取り組んでまいります。

※本記事で紹介したテーマや意見の詳細については、瀬戸市議会ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。



第104号議案 瀬戸市水道事業給水条例の一部改正について

瀬戸市水道事業経営審議会の答申を受けて、「水道料金の改正」の議案が提出され、**賛成多数で可決**しました。

議会での論点・争点は…

値上げそのものは否定しないが、国の交付金を活用することや、管路更新率を若干減らして事業量の調整をしたうえで、支出を減らす対案が出されました。
一方、独立採算の原則を堅持すべきとの意見もあり、活発な議論が交わされました。

- 1 老朽化した水道管の管路更新率目標1パーセントの実行
- 2 水道料金値上げによる市民生活への影響を考慮し、国の交付金などの活用

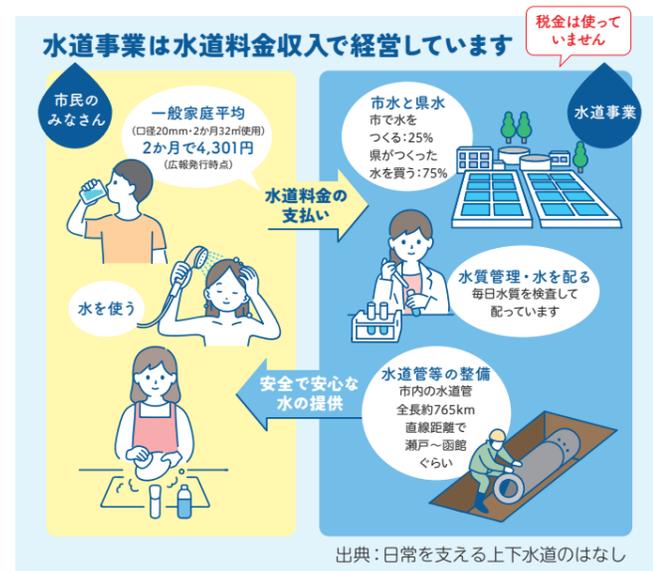
本議案に対し、「第104号議案 瀬戸市水道事業給水条例の一部改正について」に対する修正案が提出され、水道料金の改定による大幅な値上げは、市民生活に多くの影響を与えるため、国庫補助金などを充てることでの利用者の負担軽減を求めました。

この修正案は、挙手少数で否決されました。
また、「第104号議案 瀬戸市水道事業給水条例の一部改正について」に対する附帯決議が提出され、将来にわたる水道事業の安定的かつ持続的な運営を確保することを求めました。
この附帯決議は、賛成多数で可決されました。

以下のとおり、104号議案(原案)および修正案についての討論が行われました。



詳しい内容は、YouTubeからご覧いただけます▶



採決
第104号議案
(原案)

出席議員数	26人
表決総数	25人
賛成	16人
反対	9人

可決
賛成 16人 反対 9人

12月定例会の主な議案概要と審査内容

総務生活委員会

第84号議案 瀬戸市指定ごみ袋の買入れについて

概要 指定のごみ袋を早期に調達し、計画的かつ安定的に市民へごみ袋を供給しようとするもの。



Q 燃えるごみ袋は、昨年の発注に続いて45リットルの一番大きい袋が多い。大は小を兼ねるとの考え方では、根本的なごみの減量に繋がらないのではないか。これをどのように分析して、どのような対応をしているのか伺う。

A 45リットルの袋と30リットルの袋との価格差が20円と小さいため、市民の皆さんは大きい袋を選択しやすい状況にあると分析している。当初は45リットルのごみ袋を10枚500円程度とする想定であったが、現在は180円となっており、この価格設定が45リットルの袋の使用が多くなっている一因であると考えている。なお、有料化していない資源ごみ袋との価格差の在り方については現在検討・議論を進めている段階である。

第85号議案 瀬戸市火災予防条例の一部改正について

概要 近年発生した大規模な林野火災を教訓に、林野火災を防ぐためのルールを見直すもの。また、火災と間違われやすい行為に、たき火が含まれることを条例で位置づけ、山林火災を未然に防ぐ取り組みをより確実なものにするもの。



Q たき火の定義について伺う。また、たき火をして焼き芋などするときは届け出をしなければならなくなるが、市民への周知はどの様にしていくのか伺う。

A たき火とは設備や器具を用いなくて火を焚くこと。または設備や器具の本来の使用方法によらないで火を焚くこと。具体的には、暖を取るための焼却、田畑などの火入れ、枯草・剪定枝の焼却、キャンプファイヤー、大晦日・正月のお焚き上げなど。周知については、広報せと、ホームページ、自治会の組回覧などを活用するとともに、農事組合、保育園・幼稚園にも周知を図っていく。

第93号議案 パルティセと市民交流センター条例の一部改正について

概要 令和8年9月1日から、情報ライブラリーの開館時間を「午前9時から午後8時まで」とし、休館日を月曜日(この日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その翌日以降において、その日に最も近い休日でない日)と規定するもの。

Q 情報ライブラリーの開館時間を2時間短縮する理由は何か伺う。

A 情報ライブラリーの「開館時間の見直し」や「休館日の設定」を含む「図書館全体の運営体制の見直し」については、現状課題を解決し、将来にわたって質の高い図書館サービスを継続し提供していくために、図書館本館リニューアルオープンに向けて、取り組みを進めているところである。

第114号議案 陶原小学校外5校屋内運動場(空調設備設置)工事請負契約の締結について

概要 陶原小学校外5校の屋内運動場に空調設備を設置する工事一式(幡山東小、幡山西小、水無瀬中、幡山中、光陵中)。工期は、本議案の議決を経たときから令和8年12月4日まで。

Q 第115号議案効範小学校外6校(水南小、長根小、東山小、にじの丘小、南山中、にじの丘中)第116号議案水野小学校外6校(下品野小、品野台小、掛川小、西陵小、品野中、水野中)同様、一度に取掛るのではなく優先順位を考えているのか伺う。

A 一度に施工するのではなく、部活動があるので、基本的には中学校を優先して施工していきたいと考えている。

第94号議案

尾張東部(瀬戸)地域文化広場に
係る指定管理者の指定について

概要 令和13年3月31日までの
5年間における指定管理者を指定
するもの。

Q 今後の指定管理事業の中でどのような自主事業をやって
いくのか伺う。

A 例えば、夏休みに子ども向けの文化体験講座などを開催
いただき、子どもたちが芸術・文化に興味を持つきっかけと
なればと考えている。

第96号議案

瀬戸市都市公園に係る指定管理者
の選定について

概要 令和13年3月31日までの5年間に
おける指定管理者を指定するもの。



Q 令和6年度の収支決算書において、2,800万円の収入に対
して、支出が約400万円不足しているが、次年度以降の指定
管理料について、どのような考えで計上しているか伺う。

A 実績に基づいて計上している。また、別途発注していた陶祖
公園や南公園などの環境整備業務委託費約2,000万円も指
定管理料に組み込んでいる。

12月定例会議案等審議結果

市長提出議案

議案番号	件名	議決結果
第75号議案	瀬戸市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第76号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第77号議案	瀬戸市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第78号議案	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第79号議案	地方公務員法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第80号議案	瀬戸市手数料徴収条例の一部改正について	可決(全会一致)
第81号議案	瀬戸市西陵地域交流センターに係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第82号議案	瀬戸市品野台地域交流センターに係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第83号議案	瀬戸市水野地域交流センターに係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第84号議案	瀬戸市指定ごみ袋の買入れについて	可決(全会一致)
第85号議案	瀬戸市火災予防条例の一部改正について	可決(全会一致)
第86号議案	瀬戸市福祉保健センター(瀬戸市老人デイサービスセンターに限る。)に係る 指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第87号議案	瀬戸市高齢者生きがい活動施設に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第88号議案	瀬戸市水野在宅福祉センター(瀬戸市水野地域包括支援センター(運営)を除く。) に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第89号議案	瀬戸市自然児童遊園に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第90号議案	瀬戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	可決(全会一致)
第91号議案	瀬戸市福祉保健センター(瀬戸市老人デイサービスセンター等を除く。)に係る 指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第92号議案	小中学校指導者用タブレット端末一式の買入れについて	可決(全会一致)
第93号議案	パルティセと市民交流センター条例の一部改正について	可決(全会一致)
第94号議案	尾張東部(瀬戸)地域文化広場に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第95号議案	瀬戸市定光寺野外活動センターに係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第96号議案	瀬戸市都市公園に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第97号議案	瀬戸市道路占用料条例の一部改正について	可決(全会一致)
第98号議案	瀬戸市公共用物の管理に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第99号議案	瀬戸市河川管理条例の一部改正について	可決(全会一致)
第100号議案	駐車場に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第101号議案	瀬戸市火入れに関する条例の一部改正について	可決(全会一致)

議案番号	件名	議決結果
第102号議案	道の駅瀬戸しなの(地域振興施設に限る。)に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第103号議案	道の駅瀬戸しなの(地域振興施設を除く。)に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第104号議案 修正動議	瀬戸市水道事業給水条例の一部改正についてに対する修正案	否決(挙手少数)
第104号議案	瀬戸市水道事業給水条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第105号議案	令和7年度瀬戸市一般会計補正予算(第5号)	可決(賛成多数)
第106号議案	令和7年度瀬戸市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第107号議案	令和7年度瀬戸市春雨墓苑事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第108号議案	令和7年度瀬戸市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第109号議案	令和7年度瀬戸市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第110号議案	令和7年度瀬戸市水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第111号議案	令和7年度瀬戸市下水道事業会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
第112号議案	小中学校電子黒板機能付き大型提示装置一式の買入れについて	可決(全会一致)
第113号議案	幡山東小学校土砂災害防止対策工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第114号議案	陶原小学校外5校屋内運動場(空調設備設置)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第115号議案	効範小学校外6校屋内運動場(空調設備設置)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第116号議案	水野小学校外6校屋内運動場(空調設備設置)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第117号議案	効範小学校外6校屋内運動場(外部改修)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第118号議案	令和7年度瀬戸市一般会計補正予算(第6号)	可決(全会一致)
同意第9号	瀬戸市固定資産評価審査委員会委員の選任について(林 敏彦氏)	同意(全会一致)
同意第10号	瀬戸市固定資産評価審査委員会委員の選任について(市野 真知子氏)	同意(全会一致)
諮問第2号	人権擁護委員の推薦について(畔柳 俊雄氏)	同意(全会一致)
諮問第3号	人権擁護委員の推薦について(長江 啓子氏)	同意(全会一致)
諮問第4号	人権擁護委員の推薦について(可児 麻美氏)	同意(全会一致)

請願

議案番号	件名	採決結果
請願第4号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	不採択(賛成少数)
請願第5号	市民の理解なく水道料金の値上げをしないよう求める請願	不採択(賛成少数)
請願第6号	障がい者の経済的負担の軽減を求める請願	採択(全会一致)

議員提出議案

議案番号	件名	採決結果
第6号議案	産業廃棄物最終処分場(管理型)・建設反対の決議	可決(全会一致)
第7号議案	第104号議案 瀬戸市水道事業給水条例の一部改正についてに対する附帯決議	可決(賛成多数)

上記議案のうち賛否の
分かれたもののみ記載

各議員の議案に対する賛否の状況

議案番号	自民新政クラブ										公明党 瀬戸市議団		日本共産党 瀬戸市議団		市民の声			新風せと 無所属の会			無会派	無会派	無会派				
	黒柳知世	颯田季央	山内精一郎	朝井賢次	高島淳	西本潤	小澤勝	宮園伸仁	富田宗一	柴田利勝	三木雪実	三宅聡	池田信子	長江秀幸	原誠	新井亜由美	浅井寿美	中川昌也	戸田由久	臼井淳	松原大介	馬嶋みゆき	長江公夫	石神栄治	高桑茂樹	伊藤賢二	
第75号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第76号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第104号議案修正動議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	*
第104号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
第105号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
請願第4号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
請願第5号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
議員提出第7号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○

【○】は賛成(採択) 【×】は反対(不採択) 【*】は棄権 議員名は左より会派ごとの議席順に記載。なお、富田宗一議員は議長職のため、採決には加わりません。

一般質問

市の行政課題などについて12人の議員が考え方や内容を質問しました。
質問を行った順に、一人ずつ紹介します。

山路町地内の産業廃棄物処分場計画について 市産廃紛争条例をどのように遵守させるのか



市民の声
白井 淳



Q 市条例では、民間企業や介護関係事業者なども関係住民に定めている。事業者数の把握とこれらの者に対する説明会開催などについて、事業者から報告を受けているのか。また、条例第10条で追加説明会の指示を市長自らの判断で指示することができるとしているが見解を伺う。

A 事業者数の把握はできていない。また、事業者からの周知の報告は受けていないため、追加説明会の指示を行う場合には、周知について考慮するよう求めていく。関係連区自治会の意向を踏まえて、総合的に状況を確認したうえで、追加説明会の開催の指示について判断をしていく。(環境課)

土砂災害警戒区域などに位置する学校などへの対応について



日本共産党
瀬戸市議団
浅井 寿美



Q 地震や豪雨災害が頻発する昨今、防災や減災への取り組みはたいへん重要かつ喫緊の課題となっている。学校や保育園は、主に平日子どもたちが長時間を過ごす場所であるが、現在、敷地や施設が土砂災害特別警戒区域または土砂災害警戒区域内に位置している学校は11校、保育園は2園である。その中の水南小学校および水南保育園の今後の見通しを伺う。

A 水南小学校のハード対策については、最も適した手法を検討したうえで、可能な限り早期に対策を講じる。水南保育園については老朽化に伴う不具合が生じているため、移設に向けた調整を進めていく。(教育政策課、保育課)

交通施策と福祉施策の連携について



公明党
瀬戸市議団
三宅 聡



Q 高齢者や障害のある方が地域で安心して暮らし続けるためには、交通政策と福祉政策が連携し、都市計画や地域包括ケアの枠組みと総合的に設計されることが大切であると考え。特に、交通施策が単なる交通施策にとどまらず、生活支援・社会参加・健康維持の観点からも位置づけられるべきと考えるが市の見解を伺う。

A 本市の公共交通は公共交通ネットワークの確保維持を目指すものであるが、交通施策と福祉施策の連携については、地域公共交通会議において関係機関・団体にも参加いただき福祉の観点も含めて交通施策を進めている。(都市計画課)

クマ被害対策について(人の生活圏への出没防止)



公明党
瀬戸市議団
長江 秀幸



Q 人の生活圏への出没防止には、追い払い、放任果樹などの誘引物の管理、緩衝帯の整備、また、クマ類の移動ルートとなる河川の生息環境管理が重要と考えるが、見解を伺う。

A 市民の生活圏への出没防止対策は非常に重要であると考えている。本市においては、過去、錯誤捕獲やセンサーカメラに撮影されるなど、山間部にツキノワグマの出没があった。その他は、目撃情報を中心に、一部可能性のある痕跡もあったが、確定的に人の生活圏に出没した記録はない。現在もイノシシなどに対して藪の刈り払い、電気柵や防護柵の設置など対策を進めている。(環境課)

会議の様子は会議録や録画映像でご覧になれます。



Q 市議の質問
A 市の回答



市内の県立高等学校再編を受けて



新風せと
無所属の会
松原 大介



Q 学校再編について(市内4校から3校へ再編。瀬戸高校はフレキシブルハイスクールへ。瀬戸北総合高校は2029年度末で閉校。)は情報提供が大切である。現時点で明確なこと、まだ不明確なことを明示し、想定Q&Aなど、わかりやすく図やイラストを用いた資料を作成し、中学生とその保護者に対して、市教育委員会から情報提供を早急に行うべきだと考えるが見解を伺う。

A 今回の高校再編は生徒・保護者にとって大きな影響があるということは認識している。今後、愛知県教育委員会に対して、資料の作成など、十分に説明をいただくよう求めていきたい。(学校教育課)

観光産業のビジョンについて



自民
新政クラブ
嶋田 季央



Q データ・人材・連携を核とするDMOの登録を具体的に検討し、持続可能な観光経済モデルの構築ロードマップを早期に示す必要があると考えるが見解を伺う。

A DMO制度の導入については、現時点では具体的な検討には至っていないが、観光ニーズが多様化し、財政状況が厳しくなることが予想される中で、持続可能な観光施策を展開するための効果的な手法を様々な視点から研究していく。(商工観光課)

*DMOとは観光地域づくり法人 [Destination Management / Marketing Organization] の略

女性の健康課題—更年期に関する支援について



新風せと
無所属の会
馬嶋 みゆき



Q 女性の更年期は、一般的には45から55歳頃とされ、その症状は家事・子育て・仕事などに影響することもあり、本人や周囲の正しい知識と理解の促進が必要と考える。不調を抱えたまま頑張り続ける方が一人でも減るよう「女性の健康週間」に合わせた広報誌での啓発や講演会の実施など、今後の支援について伺う。

A 本人と周囲の理解を深めるために広報誌などでの啓発に努める。更年期障害は周囲に気軽に相談しにくく、まずは本人が更年期症状に気づくことが大切。症状の特徴など正しい情報をHPに掲載するなど、いつでも閲覧できる環境も整えていく。(健康課)

大災害が起こった際、本市は本当に市民を守れるのか



市民の声
中川 昌也



Q 避難所の開設について、行政職員自身が被災し鍵を開けに行けないケースや、避難所までの道路が寸断され、職員がたどり着けない事態も考えられる。また、施設管理者・自治会も同様に推測される。能登半島地震では、避難所の鍵が開かず、住民がガラスを割って避難した事例も報告されている。そうした想定外を想定内にする対策について伺う。

A 避難所を開設するために、市と施設管理者、自治会が鍵を管理しており、迅速に開設できるよう準備している。関係者が被災した場合は、市から代替りの職員を派遣し、支援に入る。(防災安全課)



山内 精一郎
新政クラブ
自民

しごと・ひと・まちの好循環を都市基盤整備から考える

Q 近年、市内の建設業界では、担い手の高齢化や若手人材不足が深刻化している。同時に資材価格や燃料費の高騰が続き、工事費の採算が悪化している。本市の発注時における課題解決に向けた取り組みについて伺う。

A 建設業界の人材確保につながるよう工事の平準化や週休2日制工事の実施に努めている。また、事業計画においては、年度ごとで工事発注件数が大きく変動しないよう立案し、資材価格や燃料費などの設計単価については、年度中においても見直しをするなど、適切な工事価格での発注に努めている。(建設課)



原 誠
日本共産党
瀬戸市議団

産廃処分場計画を問う～条例の観点から～

Q 現時点で、事業者による2巡目の説明会開催を希望している連区と希望していない連区があると聞いているが、その内訳を伺う。また、希望している連区に対しては2巡目の説明会開催を求めていくべきと考えるが見解を伺う。

A 関係連区自治会に意向確認したところ、現時点で2つの自治会が2巡目の説明会開催を希望し、その他の自治会は希望していない。そもそも事業に反対で事業者と協議の場を持つ意向がない連区もあるが、2つの自治会が希望している以上は、事業者に開催を求めていく必要があると考える。(環境課)



新井 亜由美
日本共産党
瀬戸市議団

市民の命と財産を守るために消防新庁舎の建設を

Q 築53年の消防本部庁舎は「老朽化が顕著なうえに、出動動線や安全性などに課題がある」とされているが、新庁舎の整備方針は消防広域化の判断をした上で検討し定められると聞いている。広域化を選択せず消防庁舎建設を進めた場合の財政的な見通しを伺う。

A 仮に消防の広域化を行わずに消防新庁舎を建設することとなった場合は、主な財源は公共施設等整備基金を活用することが想定されるため、現在実施を予定している公共建築物の整備にかかる事業の先送りや見直しも含め、市全体で今後の事業の在り方を検討する必要があると考える。(財政課・消防総務課)



朝井 賢次
新政クラブ
自民

災害後の支援体制としてのボランティア受け入れ体制について

Q 本市に来ていただいた災害ボランティアの方々が当該地域に入っていく場合、活動状況を各連区の避難所と共有し、協働連携していくことでより効果的な支援活動が期待されるのではと考えるが見解を伺う。

A ボランティア活動を実施する際には、関係機関の協力、連携は不可欠と考えており、自治会や地域力向上推進組織、地区社協をはじめ、平常時からの連携体制を構築することは発災時の迅速な活動に有効であると考えている。そのためには、地域住民の方との協働や連携についての協議、保険や保障などの対応を整理する必要があると認識している。(防災安全課)

7年議員提出第6号議案 産業廃棄物最終処分場(管理型)・建設反対の決議

東明連区の山路町地内において、民間事業者による産業廃棄物最終処分場設置の事業計画書が令和5年5月、本市に提出されました。この計画による廃棄物の取扱い品目には、有害物質も含まれ、さらにこの計画予定地は本市の水源のひとつである馬ヶ城浄水場の西谷取水場まで70mしかなく飛散粉塵の降下が懸念されます。また、この土地は風化花崗岩地形で崩壊土砂流出危険地区内にあり、断層崩壊などの地滑りの危険があるなど大変課題の多い土地であり、市民の安心・安全を脅かすものと考えます。

これらのことから、本市議会では

- 1 産業廃棄物最終処分場・建設反対である
- 2 民意を受け産業廃棄物最終処分場・建設反対の立場に賛同し支持する
- 3 本市には、これ以上産業廃棄物最終処分場施設は必要ないとの決議を提出し、本会議において全会一致で可決しました。



行政視察報告



総務生活委員会は、令和7年10月2日に岐阜県飛騨市へ「飛騨市ファンクラブ制度」「ヒダスケ!制度」について視察を行いました。飛騨市では、観光やアニメ作品をきっかけに市外のファン層を広げ、関係人口の増加につながっていました。これは高齢化や担い手不足が進む本市にとって、外部人材やファンを地域に取り込むこうした取り組みは、大いに参考になると考えます。特に、ふるさと納税とファンクラブを連動させ、継続的な関係づくりと安定した財源確保を両立している点は注目に値します。「ヒダスケ!」は、ファンクラブを基盤に生まれた飛騨市らしい実践的な仕組みであり、安易な模倣ではなく、地域性を踏まえた展開が重要であると感じました。関係人口の拡大は、将来的な来訪や定住、地域力の向上にもつながる可能性があり、本市においても今後の施策検討に活かしていきたいと考えます。



議会活性化推進特別委員会は、令和7年10月29日、30日の2日間、岡山県美咲町議会と広島県尾道市議会へ伺い、美咲町では「若者議会について」「ハラスメント条例制定について」、尾道市では「学生議会について」視察を行いました。美咲町の若者議会は、若者の流出や議員のなり手不足といった町が抱える課題について考えるもので、小中高大学と子どもたちの成長段階にあわせた主権者教育を体系的に展開しており、本市でも取り組める内容だったと考えます。ハラスメント条例については、転ばぬ先の杖の考え方のもと、防止の観点からも有効と考えられます。尾道市の学生議会は、次世代を担う若者たちが議員に対し、自分たちの視点で見た市政について質問を重ねることで、市や地域に関心や愛着を持ち、住み続けたいと感じてもらうことを目的としています。若者らに対するアプローチは本市においても不可欠で、今後の参考となりました。



テレビ番組



グリーンシティコム そらまめチャンネル

「こんにちは!瀬戸市議会です。」(地上デジタル121ch)

12月定例会の番組内容は「せとまちトークの報告」や「12月定例会の結果報告」などについてお送りしました。

次回放送予定 4月27日(月)～5月3日(日・祝)

放送時間 7:10～、9:10～、12:10～、14:10～
18:10～、22:10～

番組がご覧になれます。



ラジオ番組



RADIO SANQ 「せとまちradio!」(FM84.5MHz)

放送の前半は定例会のお知らせ、後半では「わたしの好きなせと」について議員が語るコーナーもあります。どんな思いが語られるのかどうぞ楽しみに。

次回放送予定 2月18日(水)

放送時間 9:20～、12:30～、18:00～、24:00～

RADIO SANQホームページから過去の放送分もお聴きいただけます。



傍聴



傍聴をご希望の方は、北庁舎5階の議会事務局にお越しください。

インターネット中継



会議の様子をライブ配信(生中継)・録画配信しています。ホームページからアクセスしてください。

スマートフォン・タブレットでも!



3月定例会開催予定

2月16日(月) 本会議(開会・予算大綱説明)

3月 2日(月) 本会議(議案上程・説明)

5日(木) 本会議(代表質問)

6日(金) 本会議(代表質問・一般質問)

9日(月) 本会議(一般質問)

10日(火) 本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)、予算決算委員会

11日(水) 総務生活委員会、予算決算委員会総務生活分科会

12日(木) 厚生文教委員会、予算決算委員会厚生文教分科会

3月13日(金) 都市活力委員会、予算決算委員会都市活力分科会

18日(水) 予算決算委員会、議会運営委員会

23日(月) 議会運営委員会

24日(火) 本会議(委員長報告・討論・議案採決・閉会)

※いずれも、午前10時(3月5日、6日は午後1時)からの開催予定ですが、日程が変更される場合があります。

※会議の様子は、瀬戸市議会のホームページからインターネット中継でご覧いただくことができます。

※請願・陳情の提出締切は、2月5日(木)の午後5時です。

編集後記

- 今回は、11月に開催した「せとまちトーク」を特集しました。
- 全体的に活発な意見や提案があり、有意義だったと思います。
- 議会だよりでは積極的に活動する議員らの姿を市民にお届けすることを目的に、読みやすく、分かりやすい編集をこころがけていきたいと考えています。

ご意見・ご感想はこちらから



問合せ先/議会事務局 議事課(市役所5階)

☎ 88・2740

E-mail▶giji@city.seto.lg.jp

編集・発行/瀬戸市議会

〒489-8701 瀬戸市追分町64-1

瀬戸市議会ホームページ
SNS、YouTubeをチェック!



アプリでも議会だよりをチェック!

